



青と緑が織りなす活気あふれる恩納村

ONNA Village

広報

おんな

2014
1月

391号



パッさん & オイシーナ フルーティーズ

トピックス

- ▶ 年頭の挨拶 2
- ▶ 壮年ソフトボール 8
- ▶ 沖公連研究大会 9
- ▶ 恩納村民生員・児童員決定 13
- ▶ 小学生駅伝競走大会 16



そなえちゃん



あさりん もずりん つぶりん

村のひと

総人口	10,787 人 (-18)
男	5,565 人 (-9)
女	5,222 人 (-9)
世帯数	4,731 戸 (-7)

2013年11月末現在 ()内は前月比

広報 おんな 1月[391号] 発行/恩納村 〒904-0492 沖縄県国頭郡恩納村字恩納2451番地 編集/総務課 電話(098) 966-1200 FAX(098) 966-2779 http://www.vill.onna.okinawa.jp

第12回 恩納村小学生駅伝競走大会



12月1日恩納村コミュニティ広場・海浜コースにおいて「第12回恩納村小学生駅伝競走大会」が開催され、午前9時30分に青少協会長の合図でスタートしました。

今大会には12チームの参加があり、澄み切った青空の下、各チームの思いが込められた「タスキ」を小学生らしく爽やかに繋ぎ、「山田子ども会A」が群を抜いた速さで、総合1位に輝きました。

なお、成績は次のとおりです。

総合成績

- 1位：山田子ども会A
- 2位：すやチーム(塩屋子ども会)
- 3位：山田子ども会B

区間賞

- 第1区：比嘉悠人(山田子ども会A)
- 第2区：岡崎世湊(山田子ども会A)
- 第3区：新垣里樹(安富祖子ども会)
- 第4区：山城勇人(前兼久子ども会B)
- 第5区：宮平桃華(すやチーム)
- 第6区：當眞愛音(太田子ども会)
- 第7区：岡崎星南(山田子ども会A)



小学生駅伝(1位・3位) 山田子ども会



小学生駅伝(区間賞)



小学生駅伝(2位) すやチーム(塩屋子ども会)



みなさん
よく走った
ですの

恩納100 むらのきおく



その39
です。

ジュラルミン製アイロン

皆さんが現在、家庭で使用しているアイロンは電気を使って本体を温めますが、それ以前のアイロンは炭火を本体の中に入れて使いました。本体は、それ以前のアイロンは炭火を本体の中に入れて使いました。本体は、それ以前のアイロンは炭火を本体の中に入れて使いました。本体は、それ以前のアイロンは炭火を本体の中に入れて使いました。

村博物館 電話 982-5112





恩納村村長
志喜屋 文康

村民の皆様、明けましておめでとうございます。希望に満ちた輝かしい新春を、ご家族お揃いで健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、旧年中は村政の円滑な運営、推進に多大なるご協力とご支援を賜り深く感謝申し上げます。

昨年は安倍政権誕生から1年余りが経過し、デフレ脱却に向けた金融緩和策や沖縄振興一括交付金などによる振興策を背景に、景気回復に向かうことが期待されるなかで県内の中小企業にまではその恩恵が届いていないという声も多く聞かれます。

また、地方分権の進展、少子高齢化の急速な進行、生活圏域の拡大と行政ニーズの多様化など、国や地方の財政を取り巻く環境は依然として厳しく国の財政政策の動向による地方財政への影響も不透明な状況にあります。本村としては基礎自治体として住民生活に最も身近な行政サービスの質を低下させることなく、経営効率化や経費削減といった改革を行いながら、円滑な行政運営と計画的な地域振興等に引き続き取り組んでまいります。

さて、昨年を振り返ってみますと、全国各地ではこれまで、過去に経験したことのない猛暑、豪雨、竜巻など激しい

気候異変に見舞われ、人々の生活や生命が脅かされるような自然災害が度々発生いたしました。県内では季節外れの大型台風が接近するなど、大きな被害が心配されましたが、幸いにも本村に大きな被害を及ぼすような自然災害に遭うこともなく、割と平穏な1年でありましたが、自然災害等で被害を受けた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

また、昨年10月には本村と北海道石狩市との姉妹都市締結調印式が行われ、今後は中学生交流をはじめ、様々な交流の輪を広げていくために人と人、心と心の繋がりを強めるとともに先輩方が築かれた大切な信頼関係を絶やさず継承して、共に歩んで参りたいと思います。また、昨年の1月、新春恒例の宮中行事として歌会始の儀で、天皇陛下が「万座毛に昔をしのび巡り行けば彼方恩納岳さやに立ちたり」という歌が詠みあげられました。この歌は「昨年、天皇皇后両陛下が恩納村を訪れた際、歴史や文化、豊かな自然に囲まれた恩納村に深く興味をもたれるとともに、景勝地万座毛と恩納岳を詠まれたことは、村民の皆様には大きな感動を与えてくれました。それを記念して昨年12月に陛下の御製を刻んだ歌碑を万座毛に建立いたしました。

私は、村の豊かな自然環境を大切に守りながら、歴史・文化と村民のきずなを育み、村民一人ひとりが誇りと希望を持って暮らせる村づくりをスローガンに、これからも行政を進めてまいります。それは、村民の目線や立場で村づくりを考え、今、何が地域にとって必要な課題を的確に把握することにより、地域のニーズに即した事業を展開し、質の高い観光リゾート村の自立発展の為に尚層の努力を続けてまいります。本年も村民の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、新しい年が夢と希望に満ち溢れ、村民の皆様お一人お一人の笑顔が輝き、幸せを実感できる1年となりますことを心より祈念申し上げ年頭のご挨拶と致します。

平成25年度 健康福祉まつり 大盛況!

平成25年11月17日に、ふれあい体験学習センターで行われた『健康福祉まつり』は、天候にも恵まれ、多くの来場者で賑わいました。

開会式直後には、村内保育園児による“かわいい演舞”が披露され一段と盛り上がり、午後には『3歳児むし歯ないで賞』『社会福祉事業功労賞』『健康づくり事業各賞』の表彰が行われ、多くの村民の方々が受賞しました。

今回は村内外の多くの団体のご協力の下、様々な体験・体感コーナーを設置し、健康&福祉に関する情報を発信することができました。



AED体験

正しい手洗い体験



簡易血糖測定



貯歩っとレース表彰式



おりがみ体験



トーチカ&カジマヤー写真展示



小中学生健康標語表彰式



食育SATシステム体験

認知症を学び 地域で支えよう / 認知症サポーター養成講座について

認知症サポーターとは

認知症サポーターとは、なにか特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、偏見をもたず、認知症の人や家族を温かく見守る応援者として、自分のできる範囲で活動します。自分自身の問題と認識し、友人や家族に学んだ知識を伝えること、認知症の人やその家族の気持ちを理解しようと努めることもサポーターの活動です。

認知症サポーター養成講座の開催状況

平成24年度は村内で3回の認知症サポーター養成講座が開催されました。これまでの開催と合わせて129名の認知症サポーターが養成されています。(人口比で県内41市町村中28番目)

認知症サポーター養成講座を開催するには

10名以上の団体やグループであれば開催可能です。講座開催を希望する日時や場所を決めていただきお申し込みください。なお、講師への謝金や教材費は無料です。

【お問い合わせ・お申し込み】 恩納村役場 福祉健康課(恩納村地域包括支援センター) ☎966-1207

11月 村長の主な動き

3日	村文化祭芸能部門	18日	庁議
5日	中部北環境施設組合定例議会	19日	全国町村長大会並びに関係会議(東京・22日まで)
6日	庁議	24日	石狩市友好交流(北海道・26日まで)
7日	県漁業漁場協会理事会	27日	三役会議、沖縄県町村会定期総会
8日	金武地区消防議会	29日	村文化展オープニングセレモニー、村商工会忘年会
10日	琉歌大賞表彰式	30日	村郷友会・交流グランドゴルフ大会
11日	臨時議会		
12日	大学院大学筑波学園都市視察(15日まで)		
17日	村健康福祉まつり		

村長交際費支出内訳

今月合計 70,618円

全国町村長大会 県・北部他懇親会
▶20,000円
ツールド・オキナワ2013表彰式ふれあいパーティ
▶8,618円
恩納村観光大使ソン・ドンヨル氏との懇親会
▶20,000円
大学院大学周辺門前町視察研修訪問先への土産代として
▶13,000円
村商工会会員忘年会
▶9,000円

當山正堅

(二八八六年九月十一日～一九五二年五月三十日)

當山正堅という方を、ご存知でしょうか。ご年配の方々の中には懐かしく思われる方もいらっしゃると思います。當山正堅は恩納間切谷茶村に生まれ、恩納村の第八代村長を務め、恩納村歌の作詞もされた方です。また、恩納村内だけでなく、沖縄の教育や社会事業など、さまざまな分野で活躍されました。今回はその當山正堅をご紹介したいと思います。



開さくされた道(現在)

當山正堅は一九〇八年、沖縄県師範学校本科を卒業後、教職に就きました。教員四年目にはなんと、二十六歳の若さで国頭村の辺戸小学校の校長となりました。當山校長は赴任早々、宜名真集落の人々の生活が困窮し、未就学や長期欠席児童の多いこと、そしてこれらの原因が耕作地の乏しさにあることを知ります。宜名真集落の人々は、海岸の絶壁の「戻る道」と呼ばれる道を通って辺戸上原の畑へ行かなくてはなりません。した。「戻る道」とは、一人ずつしか登れず、向こうから人が来た時には戻らなければならないために「戻る道」と呼ばれていました。

當山校長は上原の原野を開墾すれば耕地が増やせることを知って、「戻る道」の開さくを決意し、郡に応援を訴願しました。郡長や技術者からは無謀と退けられましたが、當山はひるまずに宜名真の人々と向上会を組織して、次のような共同意思のもとで事業を推進することになりました。

一、部落は工事途中落伍しない。
二、開さく工事の主動には向上会があたり、会員率先して工事を遂行す。

三、工事中の食糧準備として、人口一人宛三十坪以上開墾して甘藷を植え付ける。工事中畠の帰り芋三個宛を工事費用として供出する。

これに対し郡長は、自力で工事を遂行するという約束でついに許可し、火薬の払下げと技術者派遣の援助をしたそうです。

一九三三年五月、工事は開始されました。毎日四・五十人の人々が出動し、

ました。同年十一月、ついに完成し、「戻る道」は「戻らざる道」となりました。この道のお陰で、上原への人と牛馬の往来が自由となり、開墾は急速に進みました。一九一九年の砂糖最盛期には、国頭村第一の砂糖生産村落になったそうです。一九五八年八月、當山の功績を讃え、「當山正堅先生頌徳碑」が建てられています。

一九四二年、當山は恩納村長に就任しました。時代は戦争の最中でした。當山村長は石川の収容所に収容されてからは、住民の安全と郷土復興のための要職についていました。『恩納村民の戦時物語』には当時の



當山村長についての証言が記載されています。

『米軍が、今、なお、恩納岳にたてこもる日本軍を掃討する計画のあることを知った當山正堅氏は、無駄な血を流すことを恐れ、今しばらく掃討戦の猶予を地区米軍司令官に嘆願した。』

當山正堅氏は、自ら恩納岳に向き、日本軍指揮官と会い、沖縄県の現状を説明し、全将兵が下山し、米軍に投降するよう、説得するからと、地区米軍司令官に約束したのである。

地区司令官の了解を取り付ける



1946年当時の米海軍軍政府と沖縄諮詢会メンバー
前列の右から5番目が當山正堅(琉米歴史研究会)

と、自ら恩納岳の日本軍司令官に会い、精力的に説得を重ねた。当初は、拒否していた指揮官も當山氏の熱意にほだされ、遂に投降することを受け入れた。(略)

斯くして多くの日本兵の命が救われた。』

当時は米軍に投降するように勧告することは、「売国奴」と呼ばれていた時代ですので、大変な危険をともし行動だったそうです。しかし、當山村長の行動により、多くの命が救われました。

戦後、當山正堅は沖縄諮詢会委員となり、一九四六年に沖縄諮詢会が沖縄民政府となった際には文化部長を務めました。

當山正堅は恩納村として沖縄のために尽力された人物だったと言えるでしょう。(幸喜)

参考文献

- ・『沖縄大百科事典 中巻』
一九八三年 沖縄タイムス社
- ・『国頭村史』
一九八三年(2刷) 国頭村役場
- ・『恩納村民の戦時物語』
二〇〇三年 恩納村遺族会
- ・『わたしたちの恩納村』
二〇〇七年 恩納村教育委員会

新年あけまして おめでとうございます。

昨年も村民の皆さまに大変お世話になりました。特に方言調査や民俗調査では何度も細かい聞き取りをさせていただいております。民俗調査では地図を作成するために、現地を案内していただいたりもしました。本当にありがとうございます。より多くの資料と記憶を残していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

今年は一冊目、「自然編」が刊行予定です。お楽しみに。

(事務局一同)

仲泊の方言調査



民俗調査の様子



2013(平成25)年度

恩納村博物館企画展「恩納村の海の恵み」を開催します!!

今回の企画展のテーマは「海の恵み」です! 私達のくらす恩納村は、広大な海に面し、イノー(礁池)には様々な生きものがいます。恩納村の人々は、いにしえから魚や貝などの食料を採集し、生活の糧としてきました。現在では、モスクや海ぶどうが村の特産品となっています。また、生活の舞台である海には様々な地名がついており、海に関する祈りや民話も伝わっています。

本企画展では、海の恵みである魚介類とその漁法、さらに海の地名や海に関する年中行事を紹介していきます。また、企画展会期中にティール作りの博物館講座を予定しています。ぜひこの機会に、恩納村の人と海の関わりをご覧ください。

開催期間: 平成26(2014)年
2月1日(土)~3月16日(日)まで

会場: 恩納村博物館2階展示ホール

開館時間: 午前9時~午後5時
(入館は閉館の30分前まで)

入場料: 一般100円、
大学・専門学生50円、
小・中・高生30円

イノーと浜(安富祖)



竜宮神の祠(瀬良垣)



サバニでの漁業(村博物館)



関連企画 博物館講座「ティール作り」

博物館企画展「恩納村の海の恵み」の開催に合わせ、博物館講座「ティール作り」を開催します。講師の方々の指導の下、材料の竹をナタなどの刃物を使って加工し、竹籠を編んでいく一連の工程を実際に参加者に行ってもらい、ティールの完成を目指します。

開催日: 平成26年2月8日、9日(2日間) 9時30分~16時30分

講師: 「山原ものづくり塾」木下義宣氏、他4名

会場: 恩納村博物館1階研修室

対象: 村内一般(2日間参加できる方)
※ナタなどの刃物を使用するため、18歳以上の方を対象とします。

定員: 10名(お申込み多数の場合は抽選となります。)

募集期間: 平成26年1月21日(火)~2月2日(日)9時~17時まで
恩納村博物館に電話又は直接お申込み下さい。
※1月27日(月)は休館のため受付できません。

参加費: 50円(2日間の保険料として)

お問合せ: 恩納村博物館 TEL 098-982-5112



♪♪ サンセットコンサートを開催します ♪♪

恩納村博物館では年に1回開催している「サンセットコンサート」を下記のとおり開催します。今回のサンセットコンサートでは、①二胡と三線の協演、②メソソプラノとピアノ、③リコーダーアンサンブルの三部構成となっております。美しい旋律で音楽の楽しさに触れられるこの機会にぜひ、ご来場下さい。

(学芸員 後藤・金城)



日時: 平成26年1月18日(土)
午後5時 開場
午後5時30分 開演(日の入り午後6時頃)

会場: 恩納村博物館2階展示ホール
入場無料

出演: ①二胡/平得永治
三線/宮城葉子
②メソソプラノ/松茂良洋美(仲泊出身)
ピアノ/末吉智恵美(恩納出身)
③リコーダーアンサンブル/
Ensemble Beney - アンサンブル ベニー -
(村内出身者5名在籍)

恩納村の文化財 29

恩納村社会教育講座 「うんな大学」で文化財講座

平成25年度 恩納村社会教育講座
「うんな大学」で恩納村の文化財について
2回講座の協力を行いました。第2回では「恩納村の文化財を学ぼう」をテーマに
恩納村博物館研修室で講座を行い、第3
回に実際に現地にある文化財を知って
いただくために恩納村「歴史と文化」探訪
「フイールドワーク」を行いました。国指
定の国頭方西海道や仲泊遺跡、塩屋貝
塚の発掘調査を行ったところなど恩納村
南側を中心に廻りました。参加されたみ
なさんも恩納村の文化財のことを知るこ
とができて良かったとおっしゃってくれま
した。

(文化財係 崎原)

メーガと碇石(山田地区)



塩屋貝塚(塩屋地区)



仲泊遺跡(仲泊地区)



真栄田の一里塚(真栄田地区)



● 活力と魅力あるコミュニティづくりのための公民館活動

ONNA Information

11月22日、第43回沖縄県公民館研究大会・宮古地区大会が宮古島市中央公民館にて「活力と魅力あるコミュニティづくりのための公民館活動」の大会テーマで開催されました。

本村からは総勢14名の区長さんが参加し、分科会においては「これからの地域コミュニティ形成について」のテーマで研究討議を行いました。

また、記念講演ではNPO法人いけま福祉支援センター理事長：前泊宏美氏より、『「今日も楽しいね」と笑って生きられる島を目指して～池間島における高齢者を主役とした島おこし実践～』の演題で池間島地域の現状、老人介護状況、老人の居場所や生きがい作り、生活支援、経済の活性化等の地域に密着した実践内容の講演を頂きました。



● 恩納村学校支援地域本部事業

ONNA Information

地域のみなさんがボランティア活動をととして、学校を支援する「恩納村学校支援地域本部事業」が12月1日付けでスタートしました。

これまでも地域のみなさんにより、学校において様々なボランティア活動が行われていますが、その活動を把握し、更に活動の輪を広げるため、コーディネーターが学校と地域のみなさんの橋渡し役として活動します。

コーディネーターには村内在住の安永亜矢さんが決まり、教育長より委嘱状が交付されました。

今後、皆様のところへ情報収集や広報活動、ボランティア協力依頼等、様々なお願いに何うかと思いますが、快くご協力を宜しくお願いします。



第37回 恩納村 壮年ソフトボール大会



【優勝】塩屋Aチーム



【準優勝】瀬良垣成人クラブ

第37回恩納村壮年ソフトボール大会が11月24日に村赤間運動公園で行われ、18チームによる熱戦が繰り広げられました。決勝戦は塩屋Aチームと瀬良垣成人クラブが激突し、序盤に5点を先制した塩屋成人会が優位に試合を運ぶ中、中盤、相手のエラーから付け込み瀬良垣成人クラブが1点差まで追いつきましたが、塩屋Aチームがそのまま逃げ切り、5対4の接戦をものにし、優勝の栄冠を手にしました。

● 第30回恩納村子どもフェスティバル

ONNA Information

12月1日恩納村赤間多目的運動場にて、「第30回恩納村子どもフェスティバル」が26チームの参加により開催されました。

本年は新規種目「ドッジビー」を採用して、開催しました。新しい種目に変ったことで、進行面や審判に戸惑いも見られましたが、村ジュニアリーダーの協力のお陰で、スムーズに運営ができました。また、子どもたちや保護者の皆さんも素晴らしい施設での開催とあって大変喜んでいました。

なお、同時に「餅つき体験」も行われ、子どもたちが一生懸命になって餅をついていました。参加者からは「やっぱり、つきたてのお餅は柔らかくて美味しい!!!」と大評判でした。

ドッジビー大会の成績は次のとおりです。

【高学年の部】

優 勝：安富祖子ども会A

準優勝：黄金野菜～子どもは野菜を食べましょう!!～(恩納子ども会)

【低学年の部】

優 勝：すやキッズ(塩屋子ども会)

準優勝：安富祖子ども会B



PCB汚泥処理搬出作業が始まりました

村内のPCBを含む汚泥については、1996年に恩納通信所返還跡地から見つかったドラム缶694本分と2002年に航空自衛隊恩納分屯基地から見つかったドラム缶1,100本分が航空自衛隊恩納分屯基地に保管されており、11月12日に同基地から発見された分の一部の搬出作業が行われました。



恩納通信所返還跡地から発見された分も12月17日から搬出作業が始まり、すべてのPCBが来年3月までに福島県へ順次移送される予定。

村はこれまで沖縄県や事業保管者（自衛隊・防衛省）に対して一日も早く処理して頂くよう毎年要請を行ってまいりました。

村民に不安を与えてきたPCBが処理されることは村として喜ばしいことであり全てのPCBが安全に処理されることを引き続き要請してまいります。

生ごみ処理機

購入奨励助成金について

恩納村では、生ごみの堆肥化等を促進し、その減量を図る事を目的に家庭用生ごみ処理機を購入しようとする方に対し助成金を交付しています。

助成金の交付を受けようとする者は事前に交付申請が必要です。

交付 要件

- ① 村内に住所を有し、かつ、1年以上居住している者。
- ② 処理機の適切な管理ができる者。
- ③ 生ごみからできた堆肥を自家処理できる者。
- ④ 村税の滞納がない者。
- ⑤ 処理機の数、一世帯につき一基に限る。
- ⑥ 5年間は新たに助成金を受けることはできない。

助成金

処理機1基当り購入額の2分の1。
ただし、助成限度額を3万円とする。

定員

5名
(予算に達し次第終了します)

申込 方法

完納証明書
(村民税、固定資産税、軽自動車税)
住民票(謄本)
印鑑(認印も可)
助成金交付申請書(窓口にて)



お問い合わせ先：恩納村役場 村民課 ☎966-1205

平成26年度村・県民税申告 巡回受付日程表

字 名	受 付 日 時	
喜 瀬 武 原	2月3日(月)	午後1時30分～午後4時(午後から)
名 嘉 真	2月4日(火)	午前9時30分～午後3時
安 富 祖	2月5日(水)	午前9時30分～午後3時(熱田集会所:午後1時～3時)
瀬 良 垣	2月6日(木)	午前9時30分～正午(午前中)
太 田	2月6日(木)	午後1時30分～午後4時(午後から)
恩 納	2月10日(月)	午前9時30分～午後3時
南 恩 納	2月12日(水)	午前9時30分～午後3時
仲 泊	2月13日(木)	午前9時30分～午後3時
前 兼 久	2月14日(金)	午前9時30分～午後3時
富 着	2月17日(月)	午前9時30分～正午(午前中)
谷 茶	2月17日(月)	午後1時30分～午後4時(午後から)
山 田	2月18日(火)	午前9時30分～午後3時
真 栄 田	2月19日(水)	午後1時30分～午後4時(午後から)
塩 屋	2月19日(水)	午前9時30分～正午(午前中)
宇 加 地	2月21日(金)	午後1時30分～午後4時(午後から)

※上記日程表の申告の受付、記入指導、税務相談は各区公民館にて行いますので、ご相談ください。

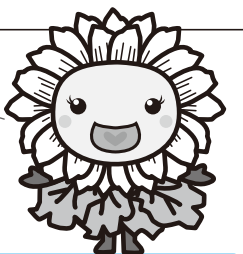
※未申告の場合は、所得証明、国民年金の申請免除等の証明発行及び手続きが出来ない場合がありますので、所得の有無にかかわらず申告して下さいようお願いいたします。

※社会保険料控除の国民年金の控除については、**国民年金保険料、領収書、国民年金保険料納付証明書等**が必要となっておりますので、申告時にお忘れなくお持ち下さるようお願いいたします。

※上記受付日以外は、役場税務課にて3月17日までに提出して下さい。

(役場税務課受付時間：午前9時～正午/午後1時～午後5時)

カクニする
ですの～



お問い合わせ先：恩納村役場 税務課 住民税係 ☎966-1206

みなさんひとり一人の納税が恩納村を支えています。

●**村・県民税 4期分**の納期限は**1月31日(金)**です。
●**国 保 税 7期分**



村・県民税、国保税は平成25年度も**コンビニ収納**できま～す

※便利な口座振替もおすすめです!!

※ただし下記の場合は、コンビニエンスストアでは納めることができませんのでご注意ください!

●納付期限が過ぎたもの ●バーコード表示がないもの又は読み取りできないもの

●金額が30万円を超えるもの ●金額を訂正したもの

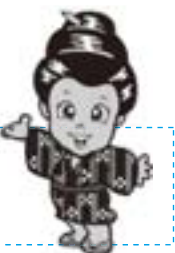
ゆうちょ銀行以外の恩納村指定金融機関の口座手続依頼書が納付書についてます。

記入後、村指定金融機関にお持ちください。

納めることのできるコンビニエンスストア



・ファミリーマート・ローソン・ココストアー
納付書裏にあるその他県外 20 店舗のコンビニエンスストア



※今後とも納付期限内の納付へのご協力をお願いします。

【お問い合わせ】恩納村役場税務課(村・県民税) ☎966-1206 恩納村役場福祉健康課(国保税) ☎966-1207

ナビーに届け! おんなの魅力 フォトコンテスト

恩納村の魅力を県内外に広くPRすることを目的として、作品を募集します。豪華賞品を多数用意。コンテストの詳細は商工会 HP をご覧ください。

- テーマ** 恩納村の魅力を伝える写真。風景、人物など何でもOKです。
- 応募資格** プロ、アマチュアは問いません。どなたでも応募できます。
- 応募条件** 応募者本人が平成25年2月以降に恩納村内で撮影し、未発表のもの。他のコンテストで過去に入賞した作品および応募中の作品は応募不可とします。おひとり様2点までご応募できます。

- 応募方法**
- ①郵送…沖縄県恩納村字恩納419-3 恩納村商工会 写真コンテスト係
 - ②Web用投稿…<http://photo.onnanavi.jp/>

- 応募作品**
- ①プリントの場合、2Lサイズ
 - ②デジタルデータの場合、jpg形式、4MB以内

応募締切 平成26年1月31日(金)



たくさんのご応募
お待ちしております♪

主催：恩納村商工会
TEL.098-966-8258
<http://www.onnanavi.jp/>

福祉の職場説明・面接会(北部地区)

採用予定のある福祉施設・事業所と直接面談する機会を提供したり、求人情報の提供、その他の福祉の仕事に関する総合相談を行います。興味のある方はお気軽にご参加下さい。

1. 日時：平成26年1月29日(水)
午後1時受付開始、午後1時30分開会
午後3時受付終了、午後3時30分閉会
2. 場所：名護市民会館 中ホール
3. 参加対象：①福祉の仕事に就職を希望する方
②社会福祉施設・団体等
4. 参加方法：参加費は無料!!当日直接会場へお越しください

問い合わせ先：名護市福祉人材バンク
TEL.0980-53-4142 担当：上間 優貴

平成26年度県外学生寮募集について

1. 募集期間：平成26年1月6日(月)～1月22日(水)
2. 対象：沖縄県内に住所を有する者の子弟で、県外大学(専門学校等を含む)に在学又は入学を予定している者
3. 募集人員：南灯寮(男子寮 東京) 31名程度
沖英寮(女子寮 東京) 8名程度
大坂寮(男子寮 大坂) 13名程度

問い合わせ先：
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団 総務課
TEL.098-942-9212 <http://www.oihf.or.jp/>

恩納村社会福祉協議会へのご寄附、ご寄贈 大変ありがとうございました。

一般寄附 ルネッサンスリゾートオキナワ 様より
チャリティゴルフコンペ収益金より 30,000円
物品寄贈 山城良一ゴルフコンペ 様より 車椅子2台

県下一斉! 法務局休日相談所の開設

法務局職員、土地家屋調査士が相談に応じます。

1. 日時：平成26年1月19日(日)
午前10時～午後4時
2. 場所：名護地方合同庁舎1階会議室
(法務局名護市局のある建物)
3. 相談内容：
①土地の境界トラブル(筆界特定)、
不動産(土地・建物)登記
②相続(遺言)、戸籍(結婚、離婚、養子縁組など)、国籍の相談
③供託相談(地代、家賃の弁済供託など)
④人権相談
(いじめ・体罰・近隣とのトラブル・DVなど)

問い合わせ先：
那覇地方法務局名護支局総務係
TEL.0980-52-2729

名桜大学大学院国際文化研究科

平成25年度大学院修士論文最終発表及び最終試験、修士論文概要発表会及び研究生研究計画報告発表会

1. 開催日時：平成26年2月13日(木)
午前9時30分～午後15時30分
2. 開催場所：名桜大学総合研究所
3. 受講料：無料

問い合わせ先：名桜大学教務課
TEL.0980-51-1055

沖縄県で働くすべての方へ! 確認しましょう! 最低賃金 必ずチェック最低賃金! 使用者も、労働者も。

◎沖縄県地域別最低賃金
【発効日】平成25年10月26日 **664円**

- 最低賃金制度とは働くすべての人に、賃金の最低額を保障する制度です。
○適用される対象者は働くすべての人に、適用されます。
○最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は最低賃金法違反として処罰されます。

◎特定(産業別)最低賃金

業種	畜産食料品製造業	糖類製造業	清涼飲料、酒類製造業	新聞業	各種商品小売業	自動車(新車)小売業
発効日	平成25年12月11日	平成25年12月5日	平成25年11月23日	平成25年11月28日	平成25年11月29日	平成25年11月29日
時間額	時間額 677円	時間額 686円	時間額 680円	時間額 759円	時間額 676円	時間額 681円
内容	肉製品製造業、乳製品製造業、その他の畜産食料品製造業	砂糖製造業、砂糖精製業、ぶどう糖、水あめ異性化糖製造業	清涼飲料製造業、果実酒製造業、清酒製造業、蒸留酒、混成酒製造業、ビール製造業	新聞業	百貨店、総合スーパー、その他の各種小売業	自動車(新車)小売業

問い合わせ先：沖縄労働局または最寄りの労働基準監督署へ TEL.098-868-3421
ウェブで最低賃金がチェックできます。沖縄労働局ホームページへ

陸上自衛隊中央音楽隊OKINAWA 特別演奏会

1. 内容：巡回演奏
2. 日時：平成26年2月13日(木)
午後6時15分開場 午後7時開演
3. 場所：名護市民会館大ホール
4. 入場料：無料(要入場整理券が必要となります)
※満員の際は入場をお断りする場合があります。
※駐車場に限りがございますので、乗り合わせの上お早めにご来場ください。

問い合わせ先：沖縄地方協力本部 名護地域事務所
名護市城1-12-13 TEL.0980-52-4064

消防設備士試験

試験日：平成26年3月9日(日)
試験の種類：甲種(特類。第1類～第5類)
乙種(第1類～第7類)
試験会場：琉球大学、八重山農林高等学校
願書受付期間：平成26年1月31日(金)～2月7日(金)
願書配布先：各消防本部、(一財)消防試験研究センター沖縄県支部
願書提出先：(一財)消防試験研究センターへ郵送
又は直接窓口へ持参
※電子申請できます。詳しくはホームページをご覧ください!!

問い合わせ先：(一財)消防試験研究センター沖縄県支部
〒900-0029 那覇市旭町116-37 自治会館6階
TEL.098-941-5201

自然とふれあう家族の集い 「母子・父子家庭キャンプ」

1. 日時：平成26年2月22日(土)～23日(日)
2. 内容：テント泊・野外料理・キャンプファイヤー・登山
3. 募集人員：5歳以上の子供のいる母子・父子家庭の家族 20組
4. 参加費用：1人1,500円
5. 申込期間：平成26年2月12日(水)～2月19日(水)

問い合わせ先：沖縄県立青少年の家
TEL.098-964-3263 FAX.098-964-5663
担当：古謝 政良

危険物取扱者試験

試験日：平成26年2月23日(日)
試験の種類：甲種、乙種(第1類～第6類)、丙種
試験会場：南部農林高等学校、琉球大学、名護商工高等学校他
願書受付期間：平成26年1月14日(火)～1月21日(火)
願書提出先：(一財)消防試験研究センターへ郵送
又は直接窓口へ持参
※電子申請できます。詳しくはホームページをご覧ください。

問い合わせ先：(一財)消防試験研究センター沖縄県支部
〒900-0029 那覇市旭町116-37 自治会館6階
TEL.098-941-5201
ホームページ：<http://www.shoubo-shiken.or.jp>